

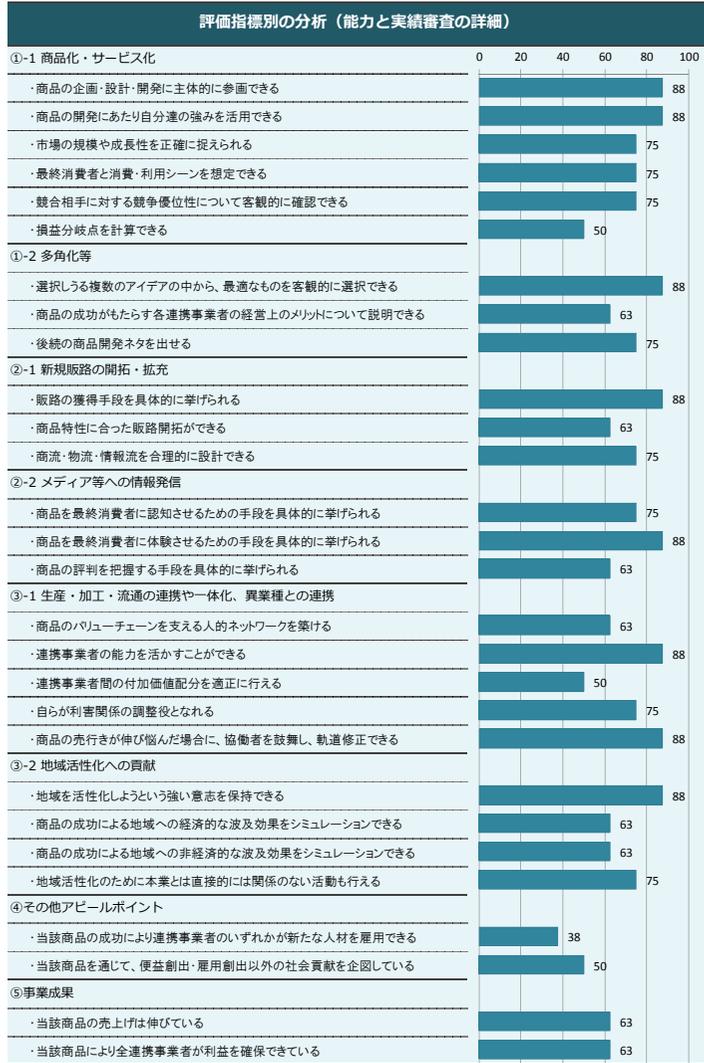
食の6次産業化プロデューサーの申請をいただき、誠にありがとうございました。この度のご提出いただきました申請内容に対する審査結果をフィードバックレポートとしてお知らせいたします。

判定結果: レベル4

Table with 3 columns: 評価項目, 評価基準, 評価点 / 配点. It details evaluation criteria for '能力評価' and '実績評価' across various categories like '商品・サービスの開発' and '事業成果'.

あなたの能力や実績に対する「強み」と「弱み」の客観指標

審査結果を評価指標ごとに分け整理を行っています。自身の強いところ、弱いところを知り、これから「食の6次産業化プロデューサー」としてご自身の知識や能力、実践的スキル等を高めゆく判断材料としてご確認ください。



※グラフ右に示した数値は、評価指標ごとの結果を最小「0」～最大「100」として指標化したものです。

判定結果を受けた後のご対応について

取得したレベルにより段位付与の方法が異なります

●判定結果が「レベル4」の方

「食の6次産業化プロデューサー」レベル4の段位認定となります(同封の認定証をご確認ください)。今後、『食Pro_Level 4』ロゴの利用が可能になるとともに、本制度のWebにてお名前、ご実績を紹介させていただくこととなります。

本制度では、現在レベル4が最高位として設定されていますが、今後、設置される可能性がある上位レベルの段位取得に向けて、能力や実績等の向上に励んでいただければと思います。

なお、レベル4は我が国の農や食およびそれらに関連する領域の将来に向けて、本制度の理念を社会的に広め、後進の方々の目標となるべき人材です。日々のスキルアップと同時に本制度が推進する人材育成等への支援、制度の認知・向上および社会波及に向けたご協力などいただければ幸いです。

●判定結果が「レベル2(できる)」「レベル3(できる)」の方

レベル2およびレベル3は、「できる」以外に「わかる」の取得が要件となっています。既に同一レベルの「わかる」を取得されている方は、今回の判定により、レベル2もしくはレベル3の段位認定となります(同封の認定証をご確認ください)。今後、『食Pro_Level 2』もしくは『食Pro_Level 3』のロゴ利用が可能になります。

一方、「わかる」を取得されていない方については、これから同一レベルの「わかる」を取得されることで段位認定が行われます。

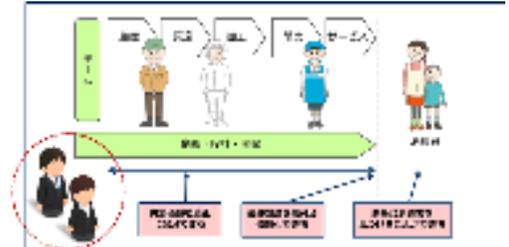
「わかる」は各レベルに応じた認証プログラムの受講修了をもって取得となりますので、下記のWebに掲載されている認定プログラムをご確認いただき、「わかる」取得の参考にしていただければと思います。

認定プログラム一覧: http://www.6ji-biz.org/level_list.html

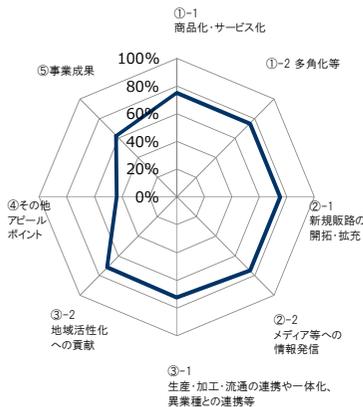
「食の6次産業化プロデューサー」が目指すべき方向性

食の6次産業化プロデューサーに求められる能力や実績とは、「農水産物を付加価値化する事業の企画に携わり、市場開拓を先導するとともに、参画する主体間の利害関係を調整し、適正な付加価値配分を行うことができ、異業種横断でプロジェクトを組成・管理し、実績を上げることができること」です。今回の審査ではこのような評価結果となりましたが、食の6次産業化プロデューサー制度は、我が国の農や食を基盤に新たなビジネス、新たな産業、新たな社会システムを作り出すべき人材のキャリア・アップシステムです。これからのあなたの能力と実績の向上度を判断する一つの物差しとして、これからも更なるチャレンジを行っていただければ幸いです。

食の6次産業化プロデューサーの概念モデル



【評価項目ごとの得点率】



【判定基準】

レベル2: 合計点が20点以上で必須の評価指標すべての回答が行われていること
レベル3: 合計点が40点以上で必須の評価指標すべての回答が行われていること
レベル4: 合計点が60点以上で必須の評価指標すべての回答が行われていること
かつ以下の評価基準もしくは評価指標の全てで満点の50%以上の得点を獲得していること
*①-1、②-1、③-1
および⑤事業成果「1. 当該商品の売上げは伸びている」

審査員のコメント①

審査員①からのコメントが入ります。

審査員のコメント②

審査員②からのコメントが入ります。